

令和元年度 議会改革の目標に対する評価

目標	取組内容	評価	評価理由
議会の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・ より良い議案審議が行われるよう、審議方法を検討し、実施する。 ・ 議員間の情報共有化を目指した議会でのICT活用を推進するため、新たなシステムを検討し、実施する。 	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会運営委員会において、審議方法に関する議論はあったが、実施するまでには至らなかった。 ・ 議会改革推進会議においてタブレット使用に関する提案はあったが、進まなかった。
情報発信の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会の情報公開手段である議会広報、議会報告会の充実、新たなシステムを検討し、実施する。 	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会広報、議会報告会の改善を図ったが、その決定に至るまでの議論に不足があった。
町民意見の反映	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町民の意見を共有化する議員懇談会を少なくとも年8回実施する。 ・ 町民との意見交換を活発に行い、町民の多様な意見を的確に把握し、町政に反映させるための方法を検討し、実施する。 	△	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員懇談会を7回行い、情報の共有化は図られた。 ・ 議会報告会での意見は町政に反映させることができたが、出前会議に関しては町民からの要望なく、開催されなかった。

※ 評価基準は『設定以上にできた⇒◎、設定どおりにできた⇒○、設定には足りなかった⇒△、出来なかった⇒×』

【特記事項】本年度、議会の懸案であった「吉田町議会議員政治倫理規程」を制定した。